

ふらっとニュース

No,32 2023年9月号 ★★☆☆

発行

社会福祉法人つながり
児童発達支援・放課後等デイサービスふらっと
〒569-0814 大阪府高槻市富田町2丁目11-22

TEL 072-668-2781
FAX 072-668-2785
E-MAIL tsunagari.flat@gmail.com
HP <http://www.tsunagari.info>

日差しにはまだまだ夏の名残もありますが、日の長さが少しずつ短くなってきました。今年は例年よりも、まだまだ暑い日が続く見通しになっています。日中は、引き続き熱中症等、子どもたちの体調管理に気を付けていきたいと思えます。

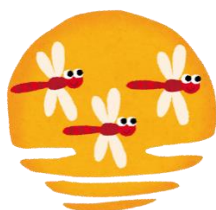
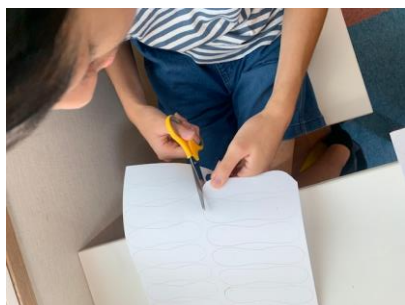
さて、ふらっとでは半年に1回のモニタリング面談の時期となりました。ふらっとでの子どもたちの様子や今後の目標等について、お話をさせていただきますので、ご多忙とは存じますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

8月工作活動の様子

壁画制作では、コスモス畑に飛ぶトンボをイメージして作成しました。

コスモスの花びらや、トンボの羽・体の部分の型を切り取るころから始めました！ハサミを使用する際、手首を動かすのはもちろんですが、切りやすい方法を自分たちで考え、紙を動かして丁寧に切っておられました。

コスモスの花の中心部には、黄色やピンクの丸シールを貼り付けてもらいました。最初は職員が中心部に印をつけていましたが、だんだん中心部を理解し、印がなくても次々に貼り付けができておられました。また、トンボの体の部分には立体的に見えるよう、画用紙を丸めたものを貼り付けました。丸めるにはどこにのりを付けばいいのか、紙の巻き方等も一緒に考えて作成していききました！



≡二情報👍

トンボの目は複眼といい、^{こがん}個眼という目が1つ1つ集まって出来ています。その数は1万個～3万個と言われていています。そのため、見える視野は上下左右前後、約270の角度ほぼ全て見えているそうです。

持ち帰り工作では、眺めているだけでも涼しく！と気持ちを込めてフェルトの風鈴作りを行いました。パーツの貼り付け組と縫い物組に分かれて行いました。

どちらも、見本通りに配置できるかを目的にしました。他にも、ボンドを出す量やに気を付けることや、適当な糸の長さに切ることなど、毎度職員も確認をしながら取り組んでいただいています。

完成すると、下側のフェルトがユラユラと揺れ、みなさんよく見ておられました。



三二情報👍

風鈴はもともと、災厄を運ぶ風から守る音として、魔除けのためにお寺の軒の四隅に吊るされていました。風鈴の音が聞こえる範囲は、聖域とされていたそうです。

ふらっと夏休み期間 ～後半の思い出～

先月のふらっとニュースに続き、夏休み期間後半の思い出をお伝えします！前半組と同様、TUKURU 京都店にてクリームソーダキャンドルの手作り体験や、大阪市立博物館の恐竜博に外出しました。また、ふらっとの卒業生も数名通われている、就労継続支援B型事業所「やまと茶房」さんにて外食体験を行いました。

また、小中学生はふらっとにてプールでの水遊びも楽しみました。室内では工作活動以外にも、なぞり書きや塗り絵プリント等の机と向き合った課題や、お友達と協力しておやつ作りにも取り組みました。次回も、冬休みや春休みを利用して公共の場でのルールを学ぶ機会、初めての体験や経験に触れ自信に繋がる外出活動が出来ればと思います。

